

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺道路ネットワークについて (20分)</p> <p>去る11月5日に、圏央鶴ヶ島インターチェンジの立体ランプの整備に伴う周辺道路のネットワークの整備方針について、太田ヶ谷、三ツ木、柳戸町などの地元地域の方々に説明がありました。</p> <p>現在、農業大学校跡地周辺の道路は、企業誘致によるインフラ整備や都市計画道路川越鶴ヶ島線等の整備により、道路形態が大きく変わってきております。</p> <p>こうした中で、市道315号線については、都市計画道路とインターチェンジの立体ランプの接続により、道路が南北に分断され、通行出来なくなることから、地域の方々から、その影響や代替道路について、賛否様々な意見が出ておりました。</p> <p>このように道路網が大きく変わる中で、今後、(株)IHIの新工場が稼動し、従業員の通勤や工場への資材、製品の搬入搬出等により交通量が急増することや南側産業用地への企業誘致などにより、交通環境がさらに大きく変わることから、地域の生活道路への影響も危惧されております。</p> <p>こうしたことを踏まえて、圏央鶴ヶ島インターチェンジ周辺道路のネットワークについて、以下質問いたします。</p> <p>(1) 新たな道路ネットワークの整備スケジュールについて (2) 立体ランプ化に伴う市道315号線の分断による影響と代替道路の整備について (3) 交通車両の急増に伴う生活道路への影響と安全対策について (4) 地域の総合的な道路ネットワークの考え方について</p>	市 長
<p>2 大型台風等の自然災害への対応及び今後の防災・減災対策について (20分)</p> <p>10月12日に伊豆半島に上陸した大型の台風19号は、関東、東北地方に大きな災害の爪あとを残していきました。近隣の川越市、坂戸市、東松山市では、越辺川や入間川の氾濫等により、大きな被害が出てしまいました。</p> <p>本市においては、大きな河川等もなく、比較的平坦な土地であることから、一部河川の氾濫や道路等の冠水などの被害が発生したも</p>	市 長 教育委員会教育長

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>のの、近隣市と比較し、被害は小規模なものにとどまりました。 しかしながら、床下浸水の被害に見舞われた住宅もあり、危険を感じられた市民が避難所に指定された市民センターに自主的に避難されました。 また、その数週間前には、台風 15 号により、千葉県では多くの地域でライフラインが寸断され、新たな都市型災害の被害による多くの被災者が出てしまいました。 地球温暖化により、今後、これまでに体験したことのない規模の大型台風が多く発生することが懸念される中で、こうした自然災害への本市における対応及び今後の防災・減災対策について、以下質問いたします。</p> <p>(1) 本市における台風 19 号の被害状況及び対応について (2) 台風 15 号による新たな都市型災害への対応について (3) 防災における地域との連携について (4) 今後の防災・減災対策について</p> <p>3 「鶴フェス」の今後とイベント等を生かした本市の魅力発信及び地域産業の活性化について (20 分)</p> <p>10 月 6 日に本市のふるさと応援大使である 3 人組バンド「鶴」による「鶴フェス」が、鶴ヶ島市運動公園で開催されました。 本市初の野外音楽フェスであり、17 組のアーティストが出演し、全国から約 1 万 1,000 人が来場されました。 「鶴」のメンバーの方々は、本市出身であり、郷土愛とシビックプライドに溢れる活動を、これまでも自主的に展開されており、本市の知名度が新たな形で広がってきております。 また、本市のゆるキャラ「つるゴン」も、2017 年ゆるキャラグランプリで 16 位になり、全国のゆるキャラファンの中で、大きく知名度を上げました。 私もこれまで、一般質問や常任委員会において、「鶴」など鶴ヶ島市にゆかりのある著名人のふるさと応援大使としての活用やゆるキャラグランプリなどへの「つるゴン」の参加による知名度アップなどについて、質問や提言をしてまいりました。 今回、このような本市ゆかりのアーティストによるビッグイベントが開催され、本市にとって大きな知名度アップにつながったことは大変うれしく思います。 さらに、今回のイベントは、地域の多くの民間事業者の協力もあり、地域の活性化にも大きく貢献しております。</p>	<p>市長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>こうしたイベントを、一発の打ち上げ花火として終わらせることなく、今後、いかに本市の情報、魅力発信に生かしていけるか、地域の活性化にいかにつなげていくかが重要であります。</p> <p>このような新たな形での起爆剤により、全国的にも本市が注目され始めている中で、本市のシティプロモーション等による情報、魅力の発信にどのように活用していくのか、地域産業の活性化にどのようにつなげていくのか、以下質問いたします。</p> <p>(1) 鶴フェスの効果及び今後について (2) 本市のシティプロモーションの考え方について (3) イベント等を生かした情報、魅力の発信について (4) 地域事業者との連携について (5) イベント等を生かした地域産業の活性化について</p>	